玄倉川本流沢登り報告

（山　域）　玄倉川本流
（日　時）　２０１７年７月２３日(日)　前夜発日帰り
（天　候）　曇り時々小雨
（参加者）　CL 柘植　杉山　園田　砂田　松本（記）
（記　録）

6：10 秦野峠林道入口駐車場（無料）－　6：50 ゲート脇から降りる

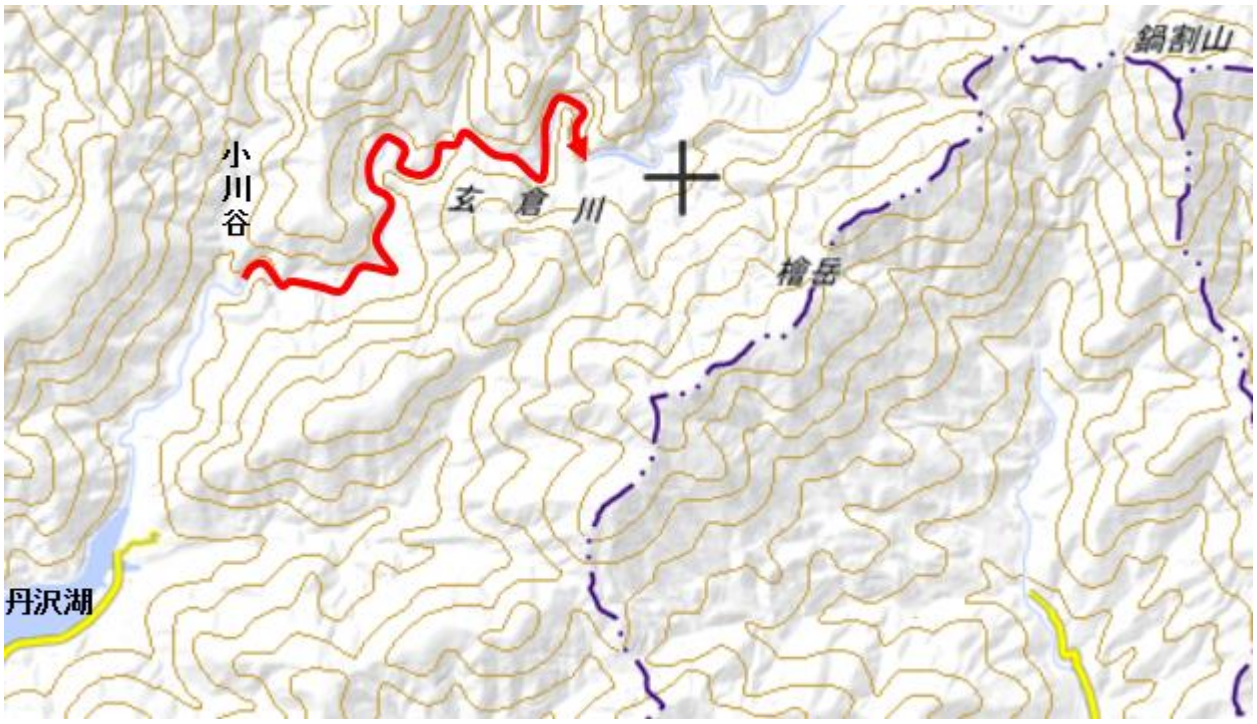
PRRT1：　7：15 入渓　－　8：00　２０メートル滝　8：25　３段堰堤　ー　林道

PART2：　巨石歩き　－　8：55　２段堰堤　－　9：15 林道（新青崩隧道、旧道青崩隧道）

PART3：　9：50　馬蹄形ゴルジュ始まり- 10：10　モチコシ沢出会い -11：50　アッチ沢

12：00 脱渓　13:00 駐車場　山北さくらの湯へ立ち寄り帰葉　18：30 津田沼

【　コ　ー　ス　概　念　図　】



（報　告）

前夜 21：00 京成津田沼駅に集合。東名の工事渋滞もあり、山北の道の駅にテントを張ったのは午前０時頃だったでしょうか。蒸し暑く蚊も沢山いて中々寝付けなかったけど、５時位に起床し丹沢湖へ向かいました。どんよりした厚い雲が空を覆っています。本日沢登りをするこの川が最近 SNS などで、死ぬまでに一度は見たいと話題になっているユーシン渓谷だと知ったのは数日前の事でした。
ハイキングでぜひ来てみたかった場所なので、ここで沢登りができるなんて、とてもラッキーでした。

PART1　：

林道のゲート脇から広い河原に降りるのは距離もなく直ぐでした。そこで沢装備を装着し、しばらくゴーロ歩きを楽しみます。芋ノ沢を過ぎたあたりから段々川幅が狭くなり水量も増えてきてゴルジュとなります。
赤岩滝２０メートルを左に見ると 1 つ目の堰堤。少し戻ったガレ場を登って林道へ出て 250 メートルほど上流の（看板が立っている）場所を降りました。

玄倉ビジターセンター隣の駐車場

入　渓　地　点

最初はこんな広大な河原歩き

赤岩滝（水が少ない）

ゴルジュっぽくなってくる

３段堰堤

枝沢を登って一旦林道に上がる

少し上流に歩くと PART2 の下降点

PART2 ：

　ここからは見事に大きな岩が沢山現れます。水の流れも力強く白い岩とのコントラストがとても綺麗です。

ここのパートは全体のなかでは一番短くて地味でしたが、中ほどの大きなおむすび状の岩はよい目印になります。この先にまた大きな２段堰堤が現れ、その付近はどこも登れないので、一旦おむすび岩の手前まで戻って斜面を林道まで登り、新青崩隧道脇の旧道を進み古い隧道入口手前を再び降りていきます。

おむすび岩

あれれ

２段堰堤

新青崩隧道（この先から３回目の入渓）

PART3 ：

ここから今日の核心部の馬蹄形ゴルジュの始まりです。　しばらく行くと左にモチコシ沢出合があります。

狭い割目状のゴルジュを手足を張って進むのは緊張するけど楽しかったです。奥には２段６０メートルの大滝があり、なんと中ほどにそこを登っている人がいました。しばらく見学したあと私たちはそこを戻り 1～２メートルの小滝やスラブ滝をいくつか超えながら馬蹄形ゴルジュの終わり、アッチ沢出合で正面に玄倉ダムが見えました。ここで３ｍ滝の脇を林道へ登り終了となりました。

これまでとは違う威圧的なゴルジュ

助け合って渡渉する

モチコシ沢　Ｆ１　（中段にクライマーが見える）

のんきに記念写真

青い淵と白い岩のコントラスト

大岩を越えてロープを出して降りる

最後と思われる巨岩地帯の滝

第二発電所手前の玄倉ダム水門

中央の岩から超える

アッチ沢から林道に上がる

感想

青い水と白くて大きな岩がとても綺麗でした。今まで行った沢の中では一番水があったので渡渉や手足を両壁に張って登ったりする事は緊張しましたが、落ち着けば意外と水の中にも足を置ける場所があったりで、見ているだけでは分からない事がたくさんあると思いました。

馬蹄形ゴルジュでは巨石や小滝を次々に超えていかなければならない為、ロープを出してもらったり、柘植さんの背中を踏み台にさせてもらったり、手を引っ張ってもらったりしながら皆さんに助けられ楽しく超えることが出来ました。一箇所思い切って胸の下あたりまで浸かりましたが、晴れていたらもっと水に入りたかったです。到着が早かったので帰りにヨシキスポーツに園田さんと立ち寄り、沢の本を買って帰りました。

報告　：　松本 かをる